

第3回「建設産業の市民化」等に関する意見交換・講演会（稚内地区）

日 時 平成16年12月15日（水） 14：00～17：30

場 所 稚内建設協会（稚内市末広4丁目）

主 催 北海道土木技術会建設マネジメント研究委員会、宗谷建設青年会

出席者 建マネ研究委員会（新山顧問、伊藤委員長、白尾副委員長、高野幹事長、安味事務局長）
宗谷建設青年会、わからない産業クラスター、未来のくらしと宗谷路を考える会

次 第

14：00 開会挨拶 宗谷建設青年会 会長 石塚 英資

14：10 「建設産業をめぐる最近の話題」
建設マネジメント研究委員会 顧問 新山 惇
(北海道建設業信用保証(株)取締役社長)

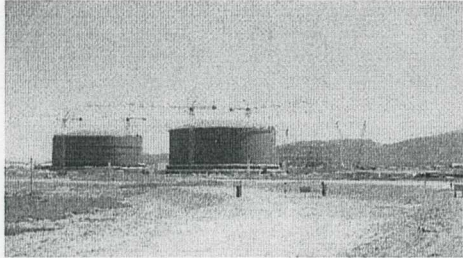
14：40 建設産業の市民化「札幌宣言」の推進について
建設マネジメント研究委員会 委員長 伊藤 昌勝
(株)ドーコン常務取締役)

15：10 市民化に向けた地元の取組み、事例等の発表
・サハリン関係 宗谷建設青年会
・新エネルギー関係 宗谷建設青年会
・高速交通ネットワーク関係 未来のくらしと宗谷路を考える会

16：00 質疑応答、意見交換

17：30 閉会

サハリンへの取組み



稚内建設協会

これまでの経緯

- ・89年より、建設協会のサハリン訪問が始まる
- ・94年、稚内商工会議所のロシア人研修生受入事業開始
- ・99年7月稚内建協サハリン視察 石塚会長他19名
- ・2000年、合併企業相手調査
- ・01年9月、合併企業「ワッコル」設立！

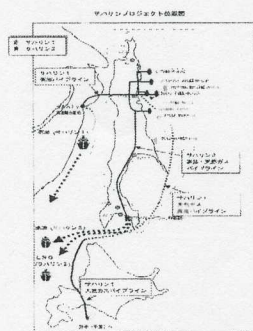
合併企業「ワッコル」

- 2001年9月サハリン州コルサコフ市に設立
- 資本金;当初20万ルーブル(日本円;約80万円)
 - ◆稚内建設会館; 8万ルーブル(40%)
 - ◆SU408; 8万ルーブル(40%)
 - ◆コルサ市財産管理委員会; 4万ルーブル(20%)
- 社長;ステツェンコ・セルゲイ(44歳)
[稚内商工会議所 研修経験者]
- ※ 現在の資本金;170万ルーブル(約680万円)

稚内建設機械 株式会社

- ▼2002年2月 設立
- ▼建設協会28社と(株)三和重機が出資
《資本金3,500万円》
- ▼「ワッコル」に対する建設機械の提供[割賦販売]
- ▼サハリンでの建設機械の販売
- ▼H15年の売上げ 1億7,500万円

サハリンプロジェクト



サハリン2の動向

- ◆事業主体;「サハリンエナジー」
ロイヤルダッチシェル(55%)・三井(25%)・三菱(20%)
- ◆投資額;1兆8千億円
- ◆99年、ファーストオイル出荷
- ◆03年、東京ガス・東京電力・九州電力等と07年からのLNGの販売契約を結ぶ
- ◆03年6月、プリゴドノエ天然ガス液化プラント建設発注→千代田化工建設グループが受注(3,000億円?)
- ◆03年8月より、建設(造成)開始

